

2022 年度環境経営レポート

(対象期間 2022 年 4 月～2023 年 3 月)



作成日 2023 年 6 月 1 日

目次

1. 環境方針	1
2. 会社概要	2
3. 環境管理体制図.....	3
4. 環境管理体制図における責任および権限.....	4
5. 許認可情報.....	5
6. 施設状況	6
7. 処理フローシート	8
8. 環境目標計画及び実績	9
9. SDGs に関連した環境活動の主な取り組み	10
10. SDGs に関連した社会貢献活動の主な取り組み	13
11. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無	14
12. 代表者による全体の評価と見直し結果	14

1. 環境方針

当社は、木くず処理・再資源化及び木質チップ・RPF・金属スクラップ販売事業を通じて、環境負荷の低減、汚染の予防、環境保護を図り、自然との調和、地域社会との共生を前提とした循環型社会の実現に貢献します。

当社は、事業に関連する環境関連法規及び規制を遵守いたします。

当社は、環境経営システムを確立し、継続的に改善することにより、以下の環境目標の達成に努めます。

- ・ 再生可能エネルギー活用の提案を推進し、チップ製品販売数量を拡大します。
- ・ 処理施設の効率運動等により、受入量あたりの電気使用量を抑制します。
- ・ 重機のアイドルストップを推進し、受入量あたりの軽油使用量を抑制します。
- ・ 省エネ活動推進及び再生可能エネルギー電力導入により、二酸化炭素排出量削減に取り組みます。

この環境方針は社内外に公表し、従業員に周知します。

改定日:2022年4月1日

シナネンエコワーク株式会社

代表取締役社長 神田 勉

2. 会社概要

名称 シナネンエコワーク株式会社

設立 昭和 36 年 10 月

資本金 3,000 万円

代表者 代表取締役社長 神田 勉

所在地

事業所名称	所在地	連絡先
本社	〒108-6306 東京都港区三田三丁目 5 番 27 号 住友不動産三田ツインビル西館 6 階	TEL:03-6478-7830 FAX:03-6478-7831
千葉リサイクルセンター	〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港 223 番 9 号	TEL:043-204-7201 FAX:043-204-9511
白岡リサイクルセンター	〒349-0203 埼玉県白岡市下大崎 888	TEL:0480-48-5914 FAX:0480-93-3500
広域営業オフィス	〒125-0061 東京都葛飾区亀有 3-20-13 はやしやビル 202 号	TEL:03-6662-4612 FAX:03-6662-4613

ホームページ <https://sinanenecowork.com>

事業内容

- 産業廃棄物処分業(中間処理)
- 一般廃棄物処分業(中間処理)
- 木質チップ・RPF 及び金属スクラップ等の売買

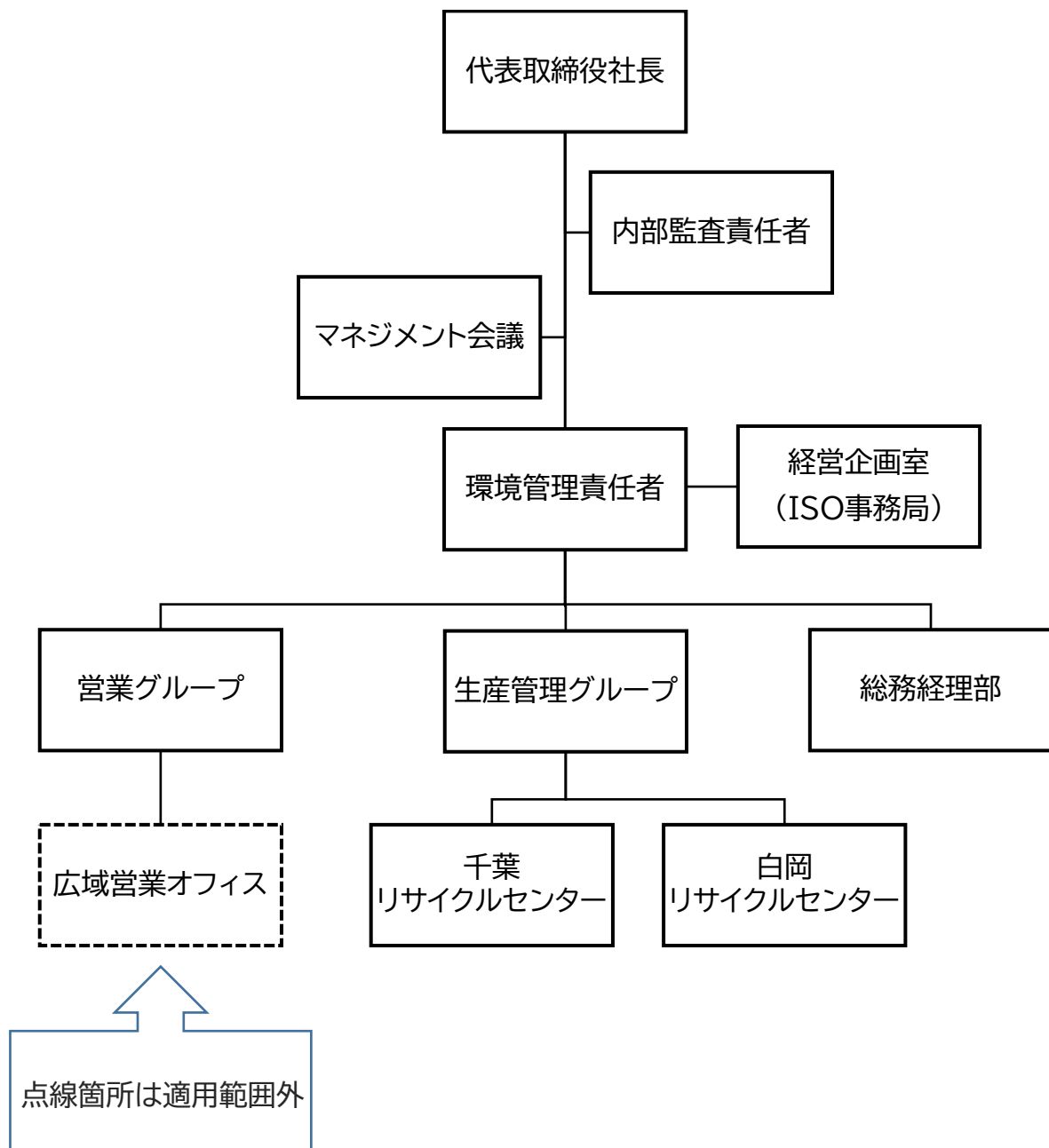
事業活動の詳細

- 木くず中間処理(リサイクルによる木質チップの製造)
- 廃棄物リサイクル燃料・原料供給事業
 - i 産業ボイラー用燃料及びバイオマス発電用燃料チップの仕入販売
 - ii ボード原料及び製紙原料チップの仕入販売
 - iii RPF(Refuse derived paper and plastics densified fuel, 廃プラスチックリサイクル燃料)の販売
- 廃棄物処理・リサイクルのトータルサポート

売上高 1,338 百万円(2023 年 3 月期)

従業員数 41 名(2023 年 3 月 31 日時点、非正規社員含む)

3. 環境管理体制図



4. 環境管理体制図における責任および権限

役職	責任および権限
代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社環境マネジメントシステムに関する統括 1. 環境マネジメントシステム管理体制の確立、実施及び維持に必要な人的資源、インフラストラクチャー、専門的な技能・技術並びに資金を含む経営資源の準備 2. 『環境方針』の策定 3. 『環境経営マニュアル』の承認、見直し 4. 環境管理責任者、内部監査責任者の任命 5. マネジメントレビューの実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社環境マネジメントシステムに関する運用・管理 1. 環境マネジメントシステム管理体制を確立し、実施し、維持するための事項全般の管理 2. 『環境経営マニュアル』の作成 3. 環境マネジメントシステムの見直しのため運用状況及びパフォーマンスを社長へ報告 4. 環境関係法令等登録表／順守評価記録の承認 5. 従業員に対する環境教育、緊急事態対応訓練の計画立案 6. マネジメント会議の開催・議事録作成、外部からの情報の窓口
ISO 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境管理責任者の補佐 1. 『環境経営マニュアル』関連文書、データの管理
営業グループ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 営業に関する業務 1. 環境方針及び ISO マネジメントシステム要求事項の理解と実行 2. 顧客対応、業務契約書の締結、顧客情報の管理
生産管理グループ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 廃棄物処理、施設管理に関する業務 1. 環境方針及び ISO マネジメントシステム要求事項の理解と実行 2. 従業員に対する教育訓練、緊急事態対応訓練の実施 3. 環境関係法令等登録表／順守評価記録、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の管理 4. 業界及び環境管理に関する法令規制改訂状況の確認及び社内伝達 5. RC ミーティングの開催・議事録作成、外部からの情報の窓口 6. 工場、処理施設、保管施設、重機等の管理、廃棄物処理作業 7. 事務伝票処理、台貫システム管理、顧客情報管理 8. チップ製品搬出業者(委託先)の管理
総務経理部	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総務経理に関する業務 1. 環境方針及び ISO マネジメントシステム要求事項の理解と実行 2. 総務管理、経理管理、文書管理

5. 許認可情報

◆ 千葉リサイクルセンター

産業廃棄物処分業

許可自治体 千葉市
許可番号 第 05520115125 号
優良認定日 2021 年 11 月 11 日
許可取得日 2004 年 11 月 12 日
許可年月日 2021 年 11 月 12 日～
2028 年 11 月 11 日
事業区分 中間処理(破碎)
処理能力 木くず 300t/日(12H)

一般廃棄物処分業

許可自治体 千葉市
許可番号 第 3 号
許可取得日 2005 年 2 月 3 日
許可年月日 2023 年 2 月 2 日～
2025 年 2 月 2 日
事業区分 処分業(破碎)
処理能力 木くず 300t/日(12H)

再生事業者登録

登録自治体 千葉県
登録番号 第 119 号
登録の種類 木くずの再生
登録年月日 2005 年 7 月 5 日
～期限なし

◆ 白岡リサイクルセンター

産業廃棄物処分業

許可自治体 埼玉県
許可番号 01120115125
許可取得日 2018 年 9 月 19 日
許可年月日 2018 年 9 月 19 日～
2023 年 9 月 18 日
事業区分 中間処理(破碎)
処理能力 木くず 327.16t/日(16H)

再生事業者登録

登録自治体 埼玉県
登録番号 V-66
登録の種類 木くずの再生
登録年月日 2019 年 6 月 26 日
～期限なし

◆ その他

ISO14001

認証登録番号 15060
初回登録日 2022 年 11 月 30 日
有効期限 2025 年 11 月 29 日
認証登録範囲 木質チップ・RPF 及び金属スクラップ等の売買
産業廃棄物及び一般廃棄物の中間処理

SDGs パートナー

登録自治体 埼玉県
登録番号 第00130号
登録期間 2021 年1月 31 日～2024 年3月 30 日

登録自治体 千葉県
登録番号 564 号
登録期間 2022 年3月 23 日～2025 年3月 22 日

古物商許可

許可自治体 警視庁三田警察署
許可番号 第 301131607249 号

6. 施設状況

◆ 千葉リサイクルセンター

施設情報

- ・ 所在地 千葉県千葉市美浜区新港 223-9
- ・ 施設の種類 破碎施設
- ・ 設置許可年月日 2004年4月9日(許可番号:第2004-133-1-064号)
- ・ 処理品目 木くず
- ・ 処理能力 300t/日(12時間)
- ・ 処理方式 破碎機(ハンマークラッシャー)による破碎
- ・ 構造・設備概要
 - 破碎機 1台
 - 吊下げ式磁選機 1台
 - ドラム磁選機 2台
 - 金属探知機 2台
 - 旋回篩機 1台
 - 振動篩機 1台
 - 集塵装置 1台
 - 散水栓 3ヶ所
 - 粉じん防止ミスト 場内全域
- ・ 産業廃棄物保管施設(破碎前)
 - ◇ 保管面積/433㎡、保管容量/1.182㎡
- ・ チップ製品保管施設(破碎後)
 - ◇ 保管面積/136㎡、保管容量/325㎡
 - ◇ 保管面積/47㎡、保管容量/113㎡
 - ◇ 保管面積/67㎡、保管容量/160㎡
 - ◇ 保管面積/67㎡、保管容量/160㎡

処理実績(2022年4月~2023年3月)

木くず(産業廃棄物)中間処理実績 約 33,169t

環境保全対策

- ・ 廃棄物の保管施設、破碎ライン及び製品保管ヤードは、全体を一つの建物内に設置
- ・ 建物内に集塵機設置、コンベア出口等で集塵
- ・ 建物のベンチレーターには防塵ネットを取り付け
- ・ 保管時の粉塵防止対策として散水栓3ヶ所、また、天井にミスト噴霧装置設置
- ・ 騒音対策として、建物内壁に吸音材を使用、また、建物シャッター開口部に面する境界面に高さ1.8mのコンクリート壁を設置
- ・ 振動防止対策として、破碎ライン基礎に有筋コンクリート設置、破碎機は本体と架台間に防振ゴムを取り付け

◆ 白岡リサイクルセンター

施設情報

- 所在地 埼玉県白岡市下大崎 888、889 番 1、889 番 2、
890 番 1、891 番 1、892 番 1
- 施設の種類 破砕施設
- 設置許可年月日 2017 年 9 月 26 日(許可番号:5-108)
- 処理品目 木くず
- 処理能力 327.16t/日(16 時間)
- 処理方法 破砕機(ハンマークラッシャー)による破砕
- 構造・設備概要
 - 破砕機 1 台
 - 吊下げ式磁選機 1 台
 - ドラム磁選機 2 台
 - 金属探知機 1 台
 - 旋回篩機 1 台
 - 集塵装置 1 台
 - 散水栓 3 ヶ所
 - 粉じん防止ミスト 場内全域
- 産業廃棄物保管施設(破砕前)
 - ◇ 保管面積/330 m²、保管容量/1,370.5 m³
- チップ製品保管施設(破砕後)
 - ◇ 保管面積/103.0 m²、保管高さ/4.0m、保管容量/329.6 m³
 - ◇ 保管面積/53.5 m²、保管高さ/4.0m、保管容量/171.2 m³
 - ◇ 保管面積/51 m²、保管高さ/4.0m、保管容量/163.2 m³

処理実績(2022 年 4 月~2023 年 3 月)

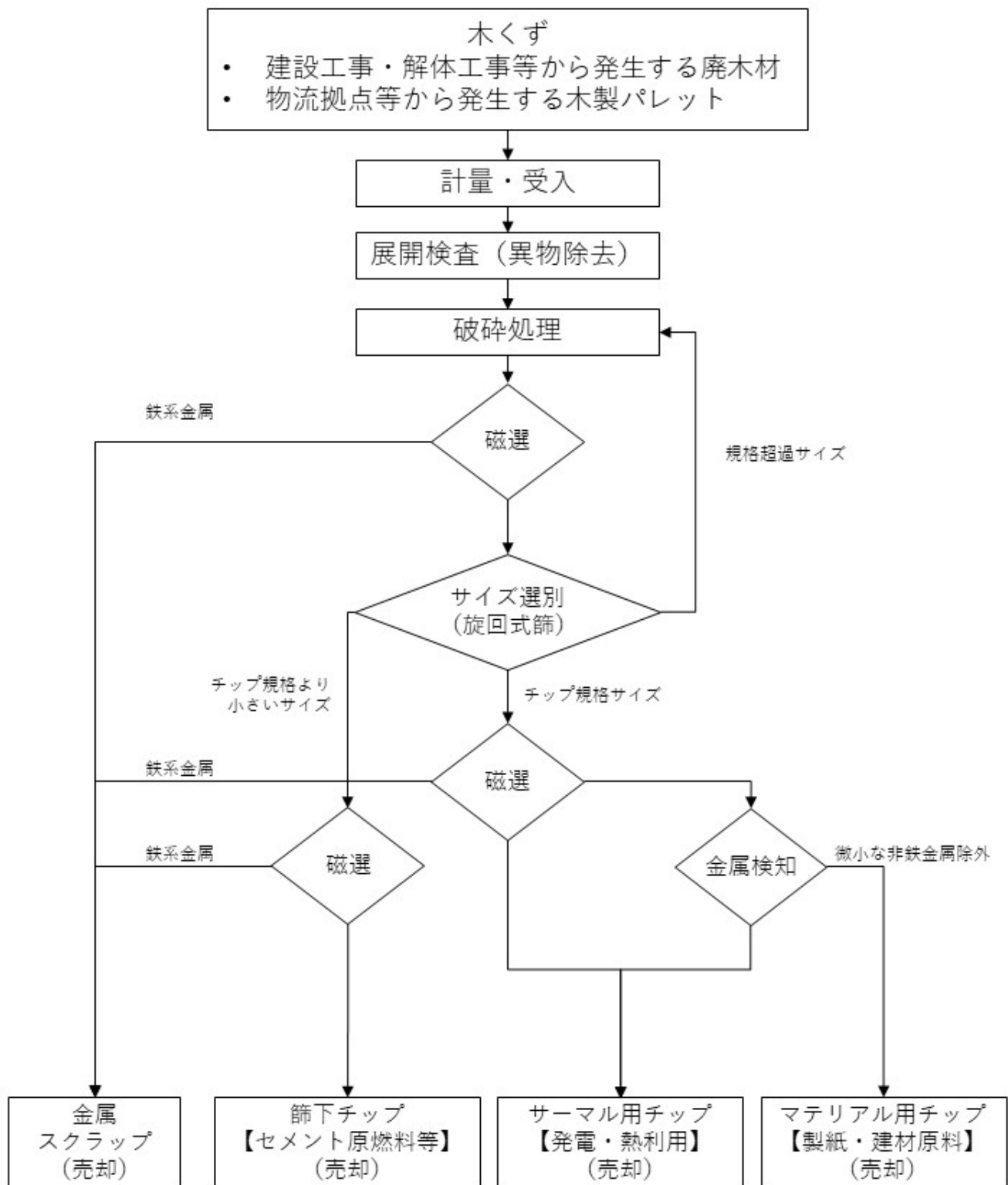
木くず(産業廃棄物)中間処理実績 約 39,382t

環境保全対策

- 廃棄物の保管施設、破砕ライン及び製品保管ヤードは、全体を一つの建物内に設置
- 建物内に集塵機設置、コンベア出口等で集塵
- 保管時の粉塵防止対策として、散水栓3箇所、また、天井よりミスト装置設置、エアカーテンおよび高速シャッターにより出入口からの粉塵流出を防止
- 建物から敷地境界までの距離を長くとり、破砕機を地下ピットに収めることで騒音を軽減
- 振動防止対策としては、破砕ライン基礎に有筋コンクリート設置、破砕機は本体と架台間に防振ゴムを設置

7. 処理フローシート

(千葉リサイクルセンター・白岡リサイクルセンター)



8. 環境目標計画及び実績

◆ 実績集計期間 2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)

※目標値は昨年度実績を基準に下記のとおり設定

- ・ チップ製品販売量⇒前年度比1%拡大
- ・ 電力使用量・軽油使用量⇒前年度比以下
- ・ CO₂排出量⇒前年度比1%削減

◆ 本社(CO₂排出量のみ広域営業オフィスも含める)

項目	チップ製品販売量	電力使用量	軽油使用量	CO ₂ 排出量
目標値	72,495 t/年	15.181 kWh/t当たり	1.991 L/t当たり	708,684 kg-CO ₂
実績値	71,372 t/年	15.553 kWh/t当たり	2.125 L/t当たり	735,804 kg-CO ₂

◆ 千葉リサイクルセンター

項目	電力使用量	軽油使用量
目標値	14.940 kWh/t当たり	2.076 L/t当たり
実績値	15.212 kWh/t当たり	2.125 L/t当たり

◆ 白岡リサイクルセンター

項目	電力使用量	軽油使用量
目標値	15.419 kWh/t当たり	1.908 L/t当たり
実績値	15.841 kWh/t当たり	1.902 L/t当たり

9. SDGs に関連した環境活動の主な取り組み

◆ グループとしての省エネ活動の継続



グループ各社の本社が集う住友不動産三田ツインビル西館 6 階(東京都港区三田三丁目5番27号)にて、2020 年 3 月より開始した省エネ活動を継続しています。

昼休みの時間帯(12:00~13:00)に一部エリアの消灯を行っています。同フロアの事業会社の方が消灯してくれることもあり、省エネ運動の浸透を感じます。

◆ 地域融和の実施継続



日頃お世話になっている地域に貢献すべく、例年どおり清掃活動に参加しました。

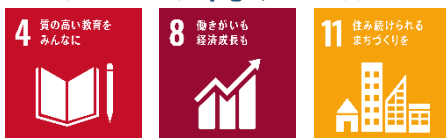
- 千葉リサイクルセンター:以下日程で「新港自治会清掃」参加
2022 年 5 月 20 日、7 月 15 日、9 月 9 日、11 月 11 日、12 月 2 日、2023 年 2 月 3 日
- 白岡リサイクルセンター:毎月、自主的に工場周りの清掃を実施
そのほか 2022 年 5 月と 10 月に「白岡工業団地振興会 団地内美化運動」へ参加しました。

◆ チップヤードの清掃



2022 年 11 月 23 日に一斉清掃を行いました。今後も年1回の清掃を予定しております。

◆ グループ向けセミナーの開催



2023 年3月、当社主催の廃棄物処理法セミナーを zoom ウェビナーにて開催いたしました。

講師には当社顧問弁護士の佐藤泉先生を迎え、廃棄物処理法を知って、基礎知識を身に付けてもらう目的で、シナネンホールディングスグループ向けに開催いたしました。

結果として、多くのグループ社員の方にご参加いただきました。今後もこのような取り組みを継続してまいります。

◆ ペーパーレス化の推進



紙の使用量削減以外にも業務効率化につなげています。

- 契約書締結進捗管理のデータ化
2020 年度下期より進捗管理を紙媒体からデータで行う方針に変更しました。進捗状況の共有が可能になりました。

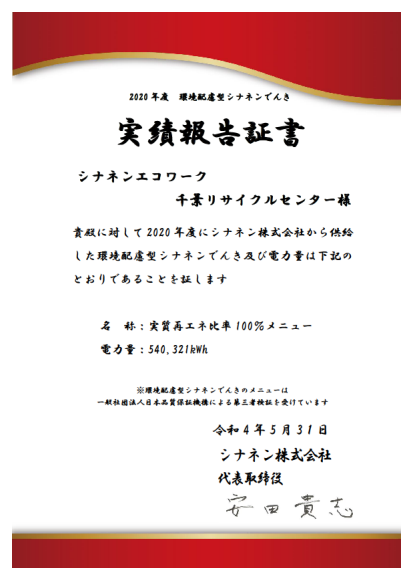
- ペーパーレスファックスの導入
各リサイクルセンターのファックスを紙での受信からデータ受信に変更しました。これにより必要な資料のみ印刷することが可能となりました。同時に記録管理の役割も果たせます。

◆ 環境投資の推進



千葉リサイクルセンターは、シナネン(株)より電力を購入しています。2018年度より二酸化炭素排出係数ゼロメニューへ変更しており、実績報告証書(オフセット証明書)を発行していただきました。2022年度のオフセット証明書は2023年5月に発行されました。また、2022年5月にシヨベルローダーの入替、6月にはフォークリフトを軽油使用から電気使用のものに入替しております。

そのほか、ミライフ(株)より電力を購入している白岡リサイクルセンターは2022年4月より二酸化炭素排出係数ゼロメニューへ変更しております。オフセット証明書は2023年6月頃発行予定です。



◆ ISO14001 認証の取得



2022年11月30日にISO14001を取得いたしました。それに伴い、2007年より継続してきましたエコアクション21を返上いたしました。SDGsと関りが深いISO14001を運用することで、持続可能な社会の実現へ貢献してまいります。

なお、認証登録範囲については下記のとおりです。

適用範囲	本社	千葉リサイクルセンター	白岡リサイクルセンター
事業活動	木質チップ・RPF及び金属スクラップ等の売買	産業廃棄物及び一般廃棄物の中間処理	産業廃棄物及び一般廃棄物の中間処理

● 登録証



● 認証ロゴマーク



ISO 14001:2015 認証取得

◆ 埼玉県 SDGs パートナー登録



SAITAMA Pref.
ONE TEAM SAITAMA
SDGs PARTNER

SDGs の 取組を自ら実施、公表する県内企業・団体等を「埼玉県 SDGs パートナー」として県が登録する制度です。当社は第 1 期登録者として認定されました。公表している取組は「二酸化酸素排出量に関する原単位削減」「清掃活動の増数・増員」「学習機会の増数」です。これらを実施する仕組みづくりに取り組んでいます。

◆ 千葉県 SDGs パートナー登録



ちばSDGs

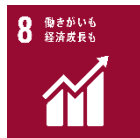
県内企業等における SDGs 推進の機運を醸成するとともに、具体的な取組を後押しするため、創設された登録制度になります。公表している取組は「二酸化酸素排出量に関する原単位削減」「清掃活動の増数・増員」「学習機会の増数」です。これらを実施する仕組みづくりに取り組んでいます。

◆ BCP(事業継続計画)の策定



シナノンホールディングス(株)指揮のもと、本社版を策定しました。本年度はマニュアルを完成させ以後従業員へ周知いたします。各拠点での策定も随時進めていく予定です。

◆ IT 推進による業務効率化・省資源化・省エネルギー化



2019 年度より活発化している「Microsoft Teams」をより推進しています。社内のみならず社外との連絡手段にも使用し、情報伝達の向上およびコミュニケーションの効率化につながりました。また「Zoom Cloud Meetings」を使用したオンラインミーティングの推進により、新型コロナウイルス対策のみならず営業車の使用を控えることや自宅から会議体への参加が可能な体制づくりができました。

10.SDGs に関連した社会貢献活動の主な取り組み

◆ 地域社会への貢献



2022年12月に当社リサイクルセンターが設置されている千葉市・白岡市を含む5つの自治体へ計50万円の寄付を実施しました。

寄付先は以下のとおりです。

自治体	基金名
千葉市	リサイクル等推進基金
千葉市	児童養護施設などの子どもの処遇向上
埼玉県	子ども食堂応援プロジェクト
埼玉県	彩の国みどりの基金
白岡市	自然環境・生活安全

◆ チャイルド・ファンド・ジャパンへの寄付



2023年2月に発生しましたトルコ・シリア大地震を受けまして、親会社であるシナネンホールディングスと共に特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンに対し、計110万円の寄付を実施しました。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

11. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は以下のとおりです。

適用される法規制	適用される事項(施設、物質、事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物処理業許可、一般廃棄物及び産業廃棄物処理業実績報告、産業廃棄物および一般廃棄物の処分委託契約、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の発行、マニフェスト交付状況報告など
騒音規制法	特定施設(破砕機、空気圧縮機)の届け出
振動規制法	特定施設(破砕機、空気圧縮機)の届け出
消防法(各自治体条例含む)	指定可燃物貯蔵の届け出
フロン排出抑制法	第一種特定製品の法定点検、簡易点検
浄化槽法	浄化槽の点検、清掃、11条検査

環境関連法規規制等の順守状況の評価の結果、環境関連法規制等は順守されていました。

関係当局からの違反、起訴等は、過去3年間1件も実績はありません。

12. 代表者による全体の評価と見直し結果

環境方針

環境方針は2022年4月に改定。

環境目標計画及び実績

前年度比の二酸化炭素排出量の削減目標に継続して取り組みます。

実施体制

実施体制は現行の体制で問題は無いと判断し、維持いたします。